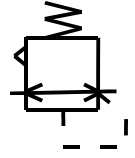


取扱説明書



レギュレータ

型番号：BN-3R01-8A～25A

安全にお使い頂くために、ご使用前に必ずお読みください。

安全に使うための表示

次の表示や図記号の意味をよくご理解の上、ご使用ください。

表示 表示の意味



「取扱を誤った場合に人が死亡する、または重傷を負う可能性があること」を示します。

危険



「取扱を誤った場合に危険な状況が起こり、人が障害を負う可能性、または物的障害が発生する可能性があること」を示します。

注意

図記号 図記号の意味



「特定の条件において破裂の可能性がある、注意を要すること」を示します。

安全上の注意事項



- ・使用圧力は、1.0MPa以下で使用してください。
- ・使用温度は、5～60 の範囲内で使用してください。
- ・取付場所は、直射日光や有機溶剤の雰囲気避けてください。
- ・分解点検は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。

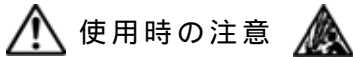
1. 作動と構造

コンプレッサーから送られた空気圧を減圧して、二次側圧力を所定の圧力に設定し、調整すると同時に一次側圧力が変化したり、二次側の流量などの使用条件が変動しても設定圧力の変動は最小限に抑えて、安定した圧力を供給します。

ハンドルを回して調整バネを圧縮すると、ロッドを介してバルブは下方に押され一次側圧力が二次側へ流れます。この圧力はダイヤフラムの下側に作用して上向きの力を発生し、調整バネの圧縮力と対抗します。二次側圧力が設定圧力より低い間は一次側圧力の流入が続きますが、その差が小さくなるにつれて、流量は徐々に少なくなり、力が平衡した状態でバルブが閉じて圧力が設定されます。

アクチュエータの負荷率の変動などにより、二次側圧力が設定圧力以上になったとき、ダイヤフラムが上昇しリリーフバルブが開き、リリーフポートより大気に放出し二次側圧力を設定圧力に戻します。

2. 使用・取付



使用時の注意



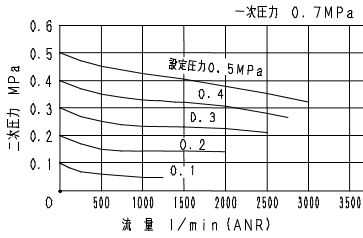
- ・使用圧力は、1.0 MPa以下で使用してください。
- ・使用温度は、5～60 の範囲内で使用してください。
- ・取付場所は、直射日光や有機溶剤の雰囲気 avoiding してください。
- ・レギュレータの前にエアフィルタを設け、異物やドレンの混入を防止してください。
- ・二次側圧力設定後は、ハンドルをロック状態にしてください。

3. 仕様

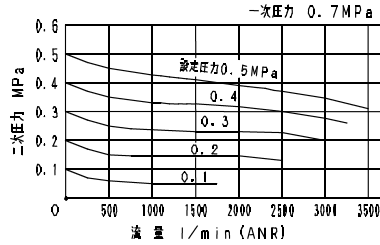
呼び口径	8 A	10 A	15 A	20 A	25 A
配管接続口	Rc1/4	Rc3/8	Rc1/2	Rc3/4	Rc1
使用流体	空気				
一次側圧力	1.0 MPa以下				
設定圧力範囲	0.05～0.85 MPa				
耐圧力	1.5 MPa				
周囲温度	5～60				
圧力計接続口	Rc1/4				
質量	0.6 kg	0.7 kg	1.2 kg		

4. 流量特性

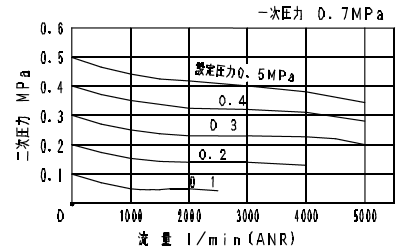
8A



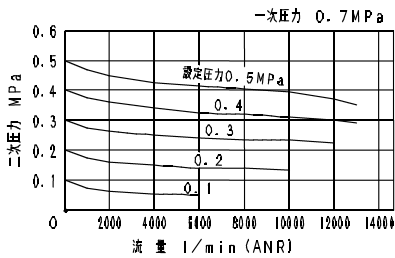
10A



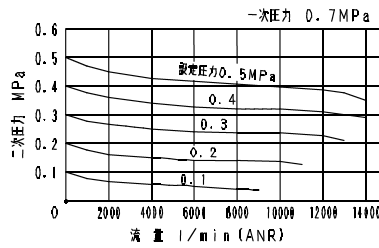
15A



20A



25A



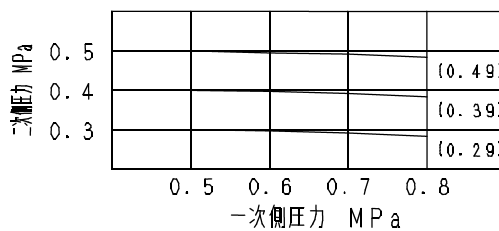
・一次側圧力が 0.7 MPa 以外の時は下記の係数を流量に剩じてください。

補正係数表

一次側圧力 (MPa)	0.5	0.6	0.7	0.8	0.9
係 数	0.87	0.94	1.00	1.06	1.12

5. 圧力特性

一次側圧力の上昇変動に対する二次側圧力低下の変化を示します。



6. 取付け

- ・取付方向は、ボディ面の矢印方向に、空気が流れるように取付けてください。
- ・取付姿勢は制限ありません。圧力計がよく見える姿勢としてください。
- ・取付方法は、配管で支えるか、プラケット（オプション）を用いてください。
- ・保守点検に便利なように、周囲に余裕空間を設けてください。
- ・配管継手などは、配管する前にフラッシングをしてから使用してください。

7. 圧力設定

二次側圧力の設定は、ハンドルを右回しにすると二次側圧力が上昇します。圧力計を見ながら設定圧力近くまで回し、流量が落ち着いてから微調整し設定します。設定圧力になればロックナットでハンドルを固定してください。ハンドルを回しすぎて設定圧力以上になった場合は、リリーフポートから空気が吹き出すまでハンドルを戻し、再び右回しで調整・設定してください。

8. 点検

保守点検

- ・圧力調整機能が働くかをハンドルで操作し確認。
- ・圧力計の指示圧力を確認。

分解点検



分解点検時の注意



- ・分解点検は、機器と配管内の圧力を抜いてから行ってください。
- ・ハンドルを緩め、調整バネをフリー状態にしてから行ってください。

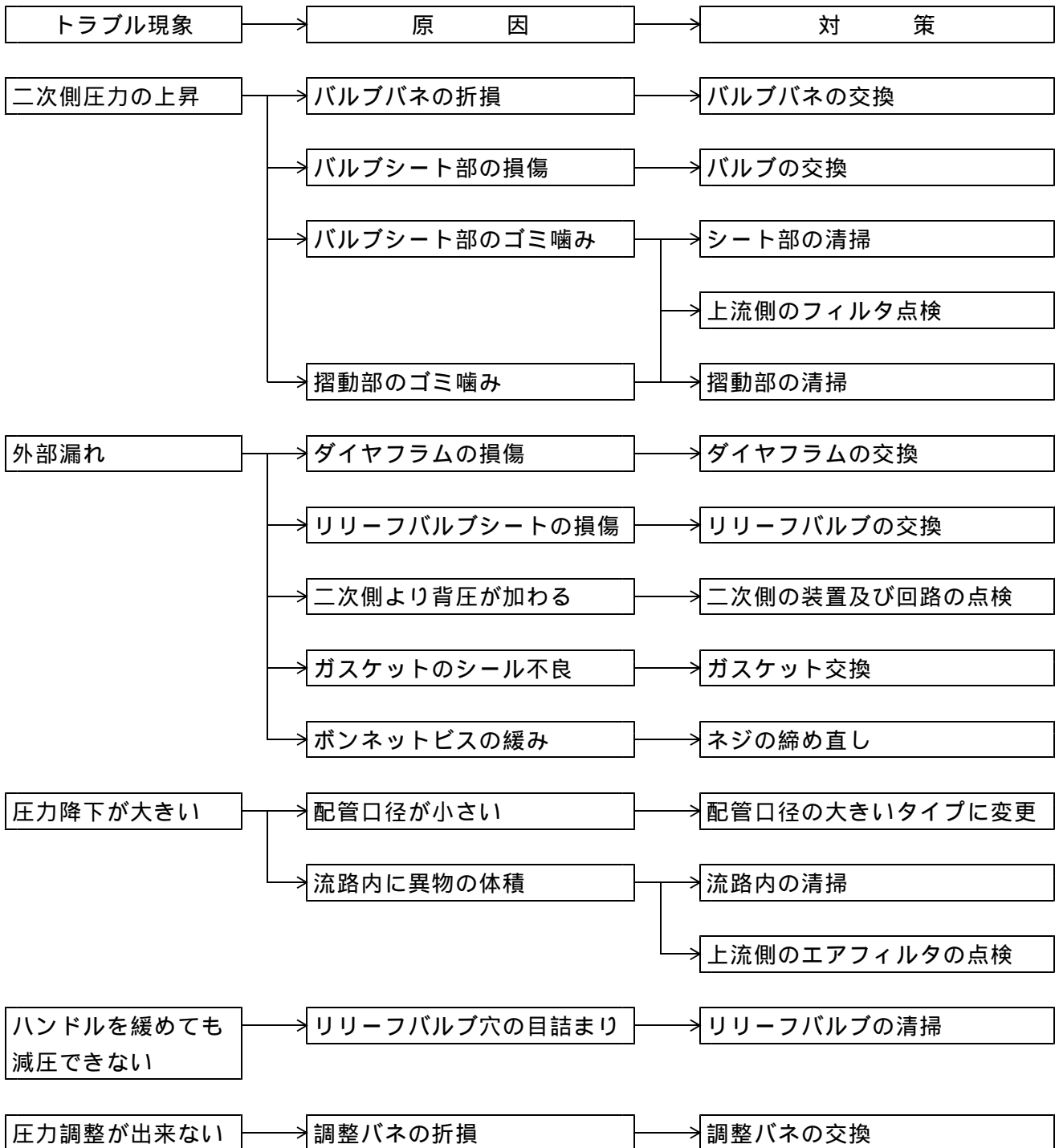
9. 部品洗浄

中性洗剤を使用し、清掃・洗浄してください。

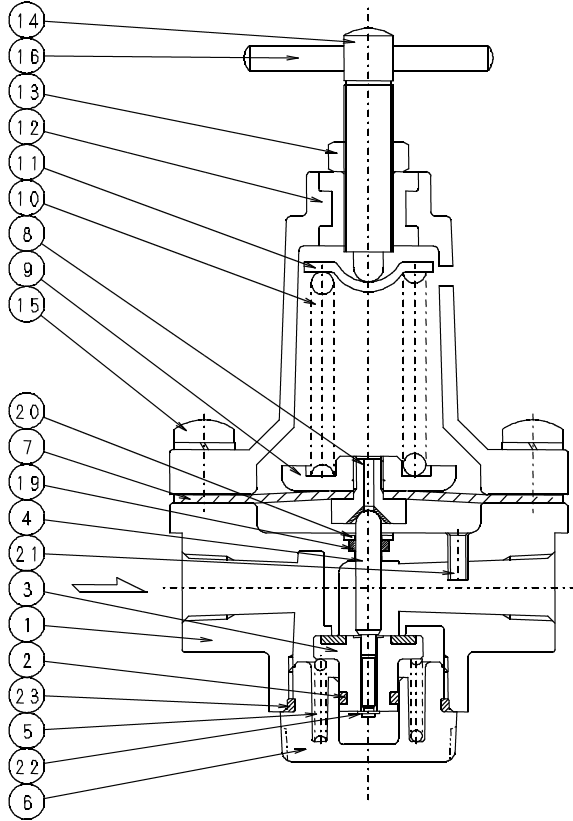
10. 組立

- ・摺動部には、リチウム系のグリースを使用してください。
- ・リリーフバルブとロッドの中心が合うように組立ててください。偏心しているとリリーフバルブからエア漏れします。

11. トラブル対策



1 2 . 部品名称



1	ボディ
2	バルブパッキン
3	バルブ
4	ロッド
5	バルブバネ
6	プラグ
7	ダイヤフラム
8	リリースバルブ
9	ダイヤフラム受け
10	調整バネ
11	バネ押え
12	ボンネット
13	ロックナット
14	調整ネジ
15	ボンネットビス
16	ハンドル
17	
18	
19	ロッドパッキン
20	リンフ
21	
22	ストップリング
23	プラグガスケット